

## 「第二の人生は迷わず農業を選択」

～今後の拠点として奥様の実家をリフォーム～

### 打田正隆さん

生きがいコース 28期 (H30.8 修了)

インタビュー 令和3年9月7日

#### 打田正隆さん略歴

大阪市新大阪在住の74歳。技術者として数社の企業でレーザー加工機の研究開発に携わり、定年までこの道一筋。現役中はアジアの数か国を転々とされ半分以上の期間を海外で過ごされた。定年後も日本国内で技術指導や若い人の教育で週に数日会社勤めをし、71歳の時にやってみたかった農業を学ぶため兵庫楽農生活センターの楽農学校で野菜作りを始められた。現在はマイカーで神戸市北区道場町の市民農園と奥様の実家(加東市)の2箇所野菜作りを楽しまれている。



#### ○定年後それまでの仕事もやりながら、迷うことなく農業をやろうと思った

大手企業の技術者としてレーザー加工機の研究開発をし、その後会社を数社代わって同じレーザー加工機関連の仕事をしてきました。中国に約10年、その他台湾、韓国、マレーシア、タイ、シンガポールなどを転々とし、四十数年間レーザー加工機一筋、半分以上の期間を海外で過ごしました。レーザー以外何も知らないです(笑)。

平成30年、71歳のころには海外に行くことはなくなり、技術指導や若い人の教育などをやっていたので、時間的な余裕がありました。それで迷うことなく農業を始めることにしました。週のうち会社へは2～3日通い、週末土曜日に楽農学校で座学を聞いて火曜と木曜に野菜畑に行くという、理想的な過ごし方でした。

40数年間技術者としてレーザー加工機一筋でやってきましたが、農業は自然相手なので天候のどうのこうのは仕方ない事だと思います。若い方は収量とかを考えるでしょうけど、違和感は全くなかったです。最初は野菜に虫が付いたり、雨が続いて思うようにいかないことがあったけれどもしょうがないと思いました。それ以前に農業関係の経験はなかったのですが、楽農学校は至れり尽くせりで安心して学べました。

#### ○妻の実家をリフォームし、現在は車で移動しながら2箇所の農園で野菜づくり

農業を始める予定で加東市の妻の実家をリフォームしました。古い家ですが去年内装と屋根をリフォームして住める状態になりました。そのあと畑を耕してね。



・・・家の中を見回すと立派な柱や桁がいっぱい・・・

家内の野草摘みにも最適です。「摘み菜ガーデン」と名付け、主にイベントに10人くらい集めて、土日に使ってますね。加東市の新聞に出たり、本も出していますよ。

*\*奥様のブログ*

*(<https://profile.ameba.jp/ameba/shintabi/>)*

私は、妻の摘み菜とは別でこのまわりで市民農園的な生産をしています。せいぜい運転手するくらいなことです。(笑)今メインは神戸市北区道場町の風キャビン農園という市民農園で55㎡を借りてやっています。今日もキャベツやキュウリを収穫してここで料理して食べます。それとこの家の裏の40㎡の畑です。横にも120㎡の畑があるのですが、妻が野草園として使っています。



道場には新大阪から週2回、水曜日と土曜日に車で40分くらいかけて行っています。そこからここに来るのに1時間くらい掛かります。こちらには月に2~3回来ています。道場では指導者もいて座学もされています。初心者も多いので手取り足取り無料で教えていただいています。



今週から秋冬の野菜を始めます。この資料を参考にしてカリフラワーを植える予定です。

楽農学校で3年間学びましたので野菜の作り方はだいたいイメージできています。元肥の入れ方、畝づくりから全部できます。どうやったら失敗するかもわかります。間引きとかをきっちりやるのが大事だと思いますね。

基本、機械は使いません、全部手作業です。もちろん無農薬で問題なくできています。肥料は有機肥料を買ってきて、もみ殻とか藁をいっしょに入れて使っています。油粕、鶏ふんも使いこれらを混ぜて発酵させて使っています。化成肥料は使っていませんが、十分できていると思います。

## ○野菜をつくっていると失敗も成功もある。でも野菜はかわいいものです

キャベツ、チンゲン菜は種から作りました。ポットに移してやりましたが、意外とできました。キュウリやトマトは苗からやっています。

今年はサツマイモを失敗しました。10株植えて残ったのは1株だけ、もう収穫しました。土壌が合ってなかったんだと思います。ジャガイモはそうでもなかったのですが、元々田んぼなので水はけが悪かったのかな。あとトマトも日照りが少なかったからかうまういかなかった。きゅうり、万願寺とうがらし、ナンキンはよくできました。

メロンでは露地で苗を植付けたわけですが、支柱を立ててネットを数段張ってネット棚を作り、できた実には袋をつけてネット棚から落ちないようにしてやったんです。実はインターネットで調べてやったのですが、手間はかかりましたがよかったです。1本の苗から4個取りして12~13個とれました。

今年はスイカも作りましたが、スイカは収穫寸前に全部アライグマに食べられました。トウモロコシは全部カラスに食べられました。しょうがないですね。ここはそういう被害は大丈夫ですけどね。

野菜はかわいいですよ。子供とか孫が大きくなったら文句言いますけど、野菜は文句言わない。神出に行くときも弁当持って行って午前中畑を耕して、昼、畑で弁当食べて、午後1～2時間作業して野菜を見ていれば楽しいもんです。

### ○野菜がこんなに美味しいものだとは知らなかった

野菜がこんなにおいしいものだと気が付かなかったんです。無農薬で、新鮮で、これに気付いたんです。トマトでもキュウリでも何でもおいしい。

キュウリは水さえあればたくさんできますね。できた野菜は食べきれないから消費できない分は全部家族に送ったり近所に配ったりで喜んでもらってます。売るほど見てくれもよくないし。

キュウリはキューちゃん漬けにして保存します。楽農学校で習いました。冷凍すれば2～3 か月もちますからね。秋になったら千枚漬けをします。大人気です。妻も近所に配って好評いただいています。

去年は初めて丹波の黒豆の苗を買ってきて植えました。

丹波の黒豆は熟れてちょっと黒くなったところがいちばんうまい。みなさんは青いのがおいしいとおっしゃるけれど、10月下中の茶色くなってきたところがおいしいです。栗のような味がいいです。枝豆は冷凍ができるからいいですね。収穫したものを茹でてすぐ冷凍します。半年くらいは保存できます。そして食べるときはもう一度湯がいてね。



### ○楽農学校ではいろいろな人と人づきあいができたことが一番の収穫

楽農学校ではいろんな方と人づきあいができた、これが一番良かったことですね。野菜の育成を教わると同時にいろんな人とおつきあいできました。

レーザーという狭い業種で育ってきた者が異業種の方と交流できたことがよかったです。若い人とも交流できて刺激になります。生きがいコースで知り合いになってここに親子で泊まりに来られた方もいるんですよ。いろんな経歴をもったすごい方がいっぱいいらっしゃる気がします。農業以外のことにもつながったりします。

### ○今後はこちら（加東市）を拠点をして活動することに

来年にはこちらがメインになるかと思っています。

のんびりやるのがいちばんいいです。普段人づきあいはできないけれど、畑に出れば楽しめますから。